

平成31年2月7日

課題研究委員会

SS事業部

## 第2学年「課題研究Ⅲ」中間発表会実施細案

### 1 当日の動き

平成31年2月13日（水）5、6限

朝ST	評価シート及びアンケートを配布・説明
13:15～13:25	清掃、会場設営、2年生の各グループ代表者1名は、ポスター貼付
13:25～13:35	準備・移動
13:35～14:15	前半の発表（「発表6分＋質疑応答及び評価4分」を3回、移動4分） 1回目：13:35～13:45、2回目：13:50～14:00、3回目：14:05～14:15
14:15～14:25	休憩
14:25～15:05	後半の発表（「発表6分＋質疑応答及び評価4分」を3回、移動4分） 1回目：14:25～14:35、2回目：14:40～14:50、3回目：14:55～15:05
15:05～15:15	片付け、教室の復元
15:15～15:35	教室で振り返り、評価シートとアンケートの回収、ST
授業後	第2回SSH運営指導委員会（会議室）
15:50～16:50	トヨタ技術会連携課題研究で製作した車の試乗会（駐車場）

### 2 場 所 教室棟1階（理型）、理科棟2～4階（文型）

3 担 当	資料作成	: 2学年課題研究委員
	発表生徒指導	: 1, 2年担当教員、課題研究Ⅰ, Ⅲ担当教員
	来賓受付・誘導	: 成田、天野、椎葉、1年生徒SS委員
	TA対応	: 中村
	記録	: 岡本
	評価	: 1, 2年担当教員、課題研究Ⅰ, Ⅲ担当教員

### 4 会場

- (1) 会場別の研究タイトル、要旨については、別紙参照。
- (2) 来賓の控室は会議室、TAの控室は生物室とする。

### 5 生徒の動き

- (1) 発表班を前半発表組と後半発表組に分け、各班で発表時間に3回のポスター発表を行う。発表の仕方や役割分担は班内で決めるが、全員が発表に関われるように工夫する。
- (2) 発表終了後の時間は、各自がポスターを見たり、個別に質問したりする時間とする。

(3) 各学年の動きは以下の通りとする。

ア) 1年生は最初に行く教室を決めておき、その後自由に移動する。(下表参照)

文型 会場	上段：2年の発表教室の割当班 下段：1年割当クラス	理型 会場	上段：2年の発表教室の割当班 下段：1年割当クラス
多目的 教室	国際 1-1~1-11, 人文科学 2-1~2-2	1-1 教室	生物・スポーツ
	1-1~3の文型選択者		1-1の理型選択者
3-8 教室	人文科学 2-3~2-10	1-2 教室	化学① 環境化学
	1-4, 5(男子)の文型選択者		1-2の理型選択者
3-9 教室	社会科学 3-1~3-7	1-3 教室	化学② 生活科学
	1-5(女子), 6の文型選択者		1-3の理型選択者
選択教室 IV A	社会 3-8~3-10, スポーツ・自然 4-1~4-4	1-4 教室	化学③ 化学
	1-7, 8(男子)の文型選択者		1-4の理型選択者
選択教室 IV B	スポーツ・自然 4-5~4-11	1-5 教室	数学・情報
	1-8(女子), 9の文型選択者		1-5の理型選択者
		1-6 教室	物理① 物理学
			1-6の理型選択者
		1-7 教室	物理② 建築学
			1-7の理型選択者
		1-8 教室	物理③ 工学
			1-8の理型選択者
		1-9 教室	物理④ 工学・トヨタものづくり
			1-9の理型選択者

イ) 2年生が見学・評価するポスターは3件とする。はじめの2件は指定したポスターを見学し、最後の1件は自由に選び見学する。

発表者は腕時計を持参し、発表会が円滑に進むように開始・終了時刻を厳守する。

## 6 評価について

### (1) 生徒による相互評価

あらかじめ評価シートを配付し、項目別に3段階評価させる。また、自由記述欄を設ける。

### (2) 教員及び外部の方による評価 (1, 2年教員は必須、3年教員はオブザーバー参加可能)

担当一覧は裏面参照、評価シートは別紙にて配付します。

## 7 その他

(1) 貴重品の管理を徹底する。貴重品袋を活用してください。

(2) 帰りのSTで評価シートの回収を行う。その後課題研究委員(1年:中村、2年文型:田中、2年理型:楯本)まで提出してください。

(3) アンケートはSS委員が回収し、集計作業を行う。

(4) 教員の評価シートは当日中に職員室連絡黒板付近の所定の箱に入れてください。